

SDGs宣言書

2022年7月15日



山下運輸株式会社 代表取締役 庄司 功

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	①(1)廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進 (2)ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動 (3)ペーパーレス化の推進		
			②(1)2025年度までに廃棄物排出量5%削減(2022年度比) (2)2025年度までにリサイクル率30% (3)2025年度までに毎年、前年度比5%削減		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ節電を推進します。	①(1)エネルギー使用量の把握・削減 (2)再生可能エネルギーの導入・利用推進 (3)温室効果ガスの排出算定・削減		
			②(1)2025年度までに集計体制を構築 (2)エネルギー使用量における再エネ率30% 2030年までに再エネ設備の取得 (3)2025年度までに集計体制を構築		
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① 電気自動車・燃料電池車の導入		
			② 2025年度までに電気自動車2台導入およびEV充電スタンドの設置		
環境・社会	環境問題の認識・理解の推進	環境問題を自分事として取組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。	① 環境問題への認識や理解度を従業員と共有し環境保全における知識レベルを向上		
			② 2025年度までに毎年1回以上、環境問題に関する勉強会を実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。